



ユーザーガイド

On-Lap M505T/I モニター



目次

ご使用上の注意事項と警告および製品保証について	—I
液晶ディスプレイの使用と画素について	—II
WEEE マークについて	—II
第一章 内容物の解説	—1
その 1. モニター本体の解説	—1
その 2. 付属品の解説	—2
第二章 インストールガイド	—3
その 1. M505 モニターの設置と収納ケースの使用方法	—3
その 2. USB Type-C ポートと MacBook Pro/Air [®] 、その他ノート PC、スマートフォンを接続	—4
その 3. M505I モニターの独自機能	—5
1. モニターからスマートフォンや PC への電源出力	—5
2. USB-A ポートの機能	—6
3. USB Type-C ポートと Nintendo Switch [®] ゲーム機を接続 (タッチ機能なし)	—6
その 4. HDMI IN ポートと PC を接続	—6
その 5. HDMI OUT ビデオ出力ポートの使用方法	—7
その 6 イヤホンやスピーカーと接続する	—8
その 7 VESA 100 アームまたはウォールマウントの取り付け	—8
第三章 ホットキー、LED、OSD 表示について	—9
その 1. ホットキー、LED、OSD 表示について	—9
その 2. OSD の解説	—9
第四章 モニター拡張モードの設定	—11
その 1. 拡張モードの設定-Windows 10	—11
その 2. 拡張モードの設定-Mac (OS X)	—12
第五章 タッチモニターと入力方法の設定 (スタイラスと手袋)	—12
第六章 製品仕様	—14
その 1. 一般仕様	—14
その 2. 対応表示モード	—15
その 3. 対応映像モード	—15
第七章 トラブルシューティング	—15

ご使用上の注意事項と警告および製品保証について

- ⚠ この表示に従わなかった場合、けがをする恐れや製品に物理的な破損が生じる可能性がありますを示します。
- ⚠ 1. モバイルモニターを持ち運ぶときには、「折りたたみ式ケース」の購入をおすすめします。パネルスクリーンを打ち付けたり押さえつけて割ってしまうことを避けるためです。
- ⚠ 2. ケーブルをプラグイン/アウトするときは、力が横方向に出ることを確認してください。強い力でコネクタを揺らさないようにしてください。ポートを振ったり、垂直方向に差し込んだりしないでください。誤ったプラグの刺激によって引き起こされる損傷は、保証の範囲に含まれていません。
- ⚠ 3. On-Lap モニターの電源入力規格は 5V 2A DC 電流です。5V 以上の電流を流すとモニターの故障を引き起こす恐れがあります。この故障は保証対象外となりますのでご了承ください。PC の USB ポート x2 か当社製 5V 2A AC アダプターに接続して電源供給することをお勧めいたします。
4. 室温 5~35℃、湿度 45~85%の風通しの良い環境でのご利用を推奨しています。モニターは、連続で変化する映像を表示するためのものなので、長時間同じ静止画を表示させないようにしてください。高温高湿、密閉されたり気圧が低かったりする場所など、特別な環境下でのご利用をご希望の場合は、当社 Gechic カスタマーセンターまでご連絡いただき、ご利用シーンについてご相談ください。
- ⚠ 5. モニターのお手入れ時の注意事項：
お手入れ前には、電源を抜き、やわらかい布でモニターをやさしく拭きます。落としにくい汚れがある場合は、固く絞った布で拭き取ります。**ベンゼン、アルコール、シンナー、アンモニア、研磨剤を含む洗剤またはその他腐食性のある洗剤や高圧洗浄機を使用しないでください。これらの使用により修理不可能な損害を受けたり、表面に落ちない痕が残る可能性があります。**
6. モニターの液晶部分に直射日光が当たらないようにしてください。
- ⚠ 7. 製品が転覆または落下することで重大な損傷につながる恐れがありますので、持続的に振動している場所や不安定な場所に置かないでください。また、動いている車内で使用しないでください。
- ⚠ 8. 耐水性ではありません。水に近い場所で使用しないようにしてください。
- ⚠ 9. 本体ケースは分解しないでください。
- ⚠ 10. オーディオの音量を上げ過ぎると、健康を損なう恐れがあります。オーディオジャックを使用するまえにボリューム設定が適切か確認してください。
- ⚠ 11. 使いすぎると視力の低下につながるおそれがあります。30 分使用した後は 10 分間の休憩を取ることをお勧めします。2 歳未満の幼児にはモニターを見せないでください。2 歳以上の場合、一日のモニター使用が 1 時間を超えないようにします。
- ⚠ 12. 製品保証についての説明
取り扱い説明書をよくお読みいただき、説明書の操作と注意事項をしっかりと守ってください。この説明書は大切に保管してください。
当社は、本製品にフリーズやエラーが発生しないことを保証しません。保証サービスは、保証期間内および本製品の正常な使用状況下において発生した故障のみの対応となります。次の原因により故障が発生した場合、保証サービスは対応できませんのでご了承ください。

- (1)製品のバーコードが読み取れない場合。
- (2)製品に改造、分解、変更がされていた場合。
- (3)モニター表示とタッチパネルが正常でも外観に異常がある場合。自然劣化、摩耗、擦り傷、色の変化など。
- (4)入力電圧が 5V より高い、または電圧が不安定だったなど、外付け電源の問題により故障が起きた場合。
- (5)ケーブルを間違った方向に挿入または引き抜いたことでケーブルやモニターが損傷するなど、使用マニュアルにしたがって操作せずに損傷が生じた場合。
- (6)ユーザーの故意、過失に係わらず、モニターに接触またはぶつかってモニターが倒れたり落ちたりして損傷が生じた場合。

液晶ディスプレイの使用と画素について

モニター上に異なるパターンの画面が表示される場合、画面の明るさがわずかに不均等になることがあります。液晶ディスプレイの有効画素数は 99.99%以上ですが、表示の際に 0.01%またはそれ以下の画素が表示できないことがあります。当製品には高品質液晶パネルを採用していますので、暗くなったり黒点や赤点が表示されることがありますが、製品の通常の使用には影響はありません。

モニターの破損につながる場合がありますので、液晶モニターは長時間直射日光に当たらないようにしてください。

長時間同じ静止画面を表示すると、モニターに残像が残ることがありますが、数時間電源を切ることで元に戻ります。

WEEE マークについて

当製品は適切な回収場所に委託してリサイクルを行い、家庭ごみと一緒にしないでください。

製品や付属品、説明書にこのマークがある場合、当該製品およびその他電子部品（例：充電器、Rear Dock ケーブル）は家庭ごみと一緒に処分できません。廃棄したい製品と付属品を指定の回収場所へ責任を持って委託し、廃棄電子機器資源をリサイクルしてください。

設備の処理または廃棄に関するリサイクル情報については、お近くの代理店、一般廃棄物処理センター、またはご購入いただいた店舗までお問い合わせください。

EU 以外のリサイクル処理

EU 以外の場所で本製品やその付属品を処分される場合は、現地政府所定の法規と廃品回収の規範にしたがってください。



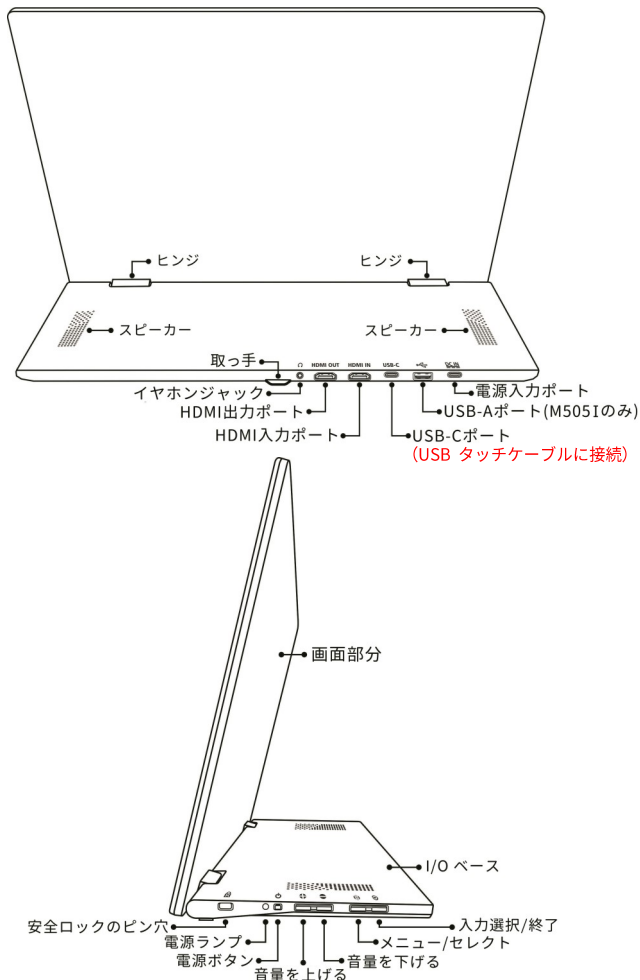
この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。



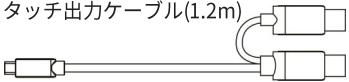


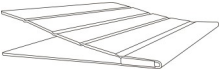
VCCI-B

第一章 内容物の解説

その 1. 各部の説明



その 2. 付属品の説明

標準付属品	M505T	M505I
HDMI-A ビデオケーブル(1.2m) 	○	○
USB Type-C ビデオケーブル(1m) 	○	○
USB-A - USB-C 電源&タッチ出力ケーブル(1.2m) 	○	○
5V 電源アダプター 	○	-
65W PD 電源アダプター&電源コード 	-	○
M505T/I 折りたたみ式ケース 	-	○

別売付属品	説明
M505 VESA 100 アルミ合金ブラケット	VESA 100 のネジ穴が 4 つあるので、M505 モニターを VESA 100 のアームや壁掛けにネジ止めできます。第二章>その 7 を参照。
M505T/I 折りたたみ式ケース	ケースはタッチモニターを保護することができます。ケースを折りたたむと、タッチモニターを立てるスタンドや、ノートパソコンスタンドとしても使えます。
USB Type-C ビデオケーブル (2m)	USB-C オスコネクタを PC の USB-C ポートに接続し、もう一方の USB-C コネクタを On-Lap M505 に接続します。だと、映像信号と電源およびタッチ信号を同時に伝送することができます。
USB-A - USB-C 電源&タッチ出力ケーブル(2.1m)	USB-A オスコネクタを AC アダプターまたは PC の USB ポートに接続し、もう一方の USB-C オスコネクタを On-Lap M505 に接続します。
Micro-HDMI- HDMI-A ビデオケーブル (2.1m)	Micro HDMI オスコネクタを PC の HDMI ポートに接続し、もう一方の HDMI-A オスコネクタを On-Lap M505 に接続します。
mini-HDMI- HDMI-A ビデオケーブル (2.1m)	mini-HDMI オスコネクタをカメラの mini-HDMI ポートに接続し、もう一方の HDMI-A オスコネクタを On-Lap M505 に接続します。

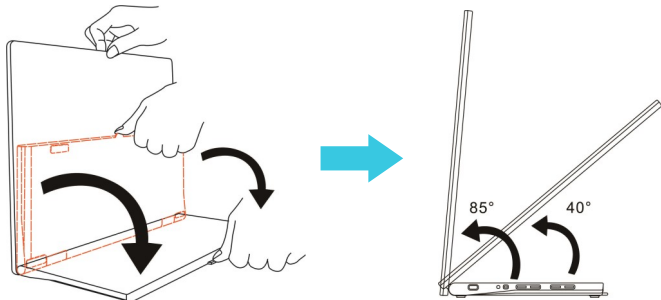
第二章 インストールガイド

その 1. M505 モニターの設置と M505T/I 折りたたみ式ケースの使用方法

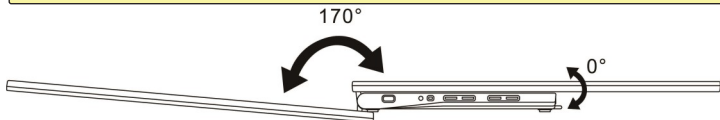
1. M505 モニターの設置と表示角度の調整

図のように、モニターをテーブルの上に立てて置く場合、片方の手で画面部分を支え、もう片方の手でスタンドの取っ手をつかんで下方向に開きます。I/O ベース部をデスクの上にとっかりと平行に置き、モニターの角度を 40°から 85°の間で調整します。

表示角度を 90°より大きくすることはできません。表示角度を 90°より大きく傾けると、モニターが前に倒れ、パネルが破損する恐れがあります。表示角度を 40°より下にすると、モニターが徐々に後ろに 0°まで倒れることがあります。



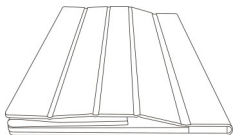
⚠ 注意：モニターのヒンジ可動範囲は 0°～ 170°です。170°以上に倒すと、モニターが破損する恐れがあります。



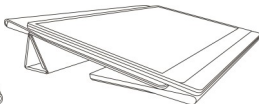
2. M505T/I 折りたたみ式ケースの使用 (M505T は別途購入が必要。)

図のように、次の 3 つの方法で使します：

- 保護ケース: モニターをケースに入れて、モニターを収納できます。
- モニタースタンド: モニタースタンド：折りたたみカバーを三角形に折ると、タッチモニターを安定して支えることができます。
- ノートパソコンスタンド: ノートパソコンを保護ケースの上に置いて、ノートパソコンスタンドとして使します。



A. 保護ケース



B. モニタースタンド



C. ノートパソコンスタンド

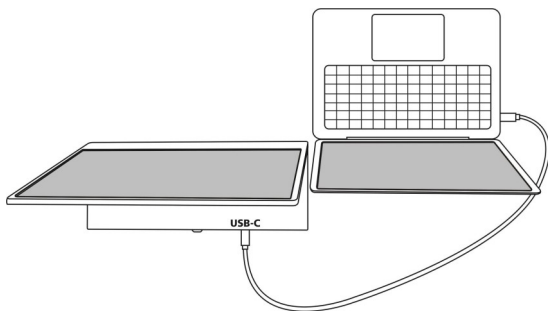
その 2. USB Type-C ポートと MacBook Pro/Air®、その他ノート PC、スマートフォンを接続

PC やスマートフォンなどのデバイスの USB Type-C ポートは、次の条件を満たす必要があります。

- DisplayPort Alternate モード（USB Type-C（DP Alt モード））対応。
- 5V 2A 以上の電力出力が可能。スマートフォンなどのデバイスで 5V 2.0A の電力出力ができない場合、モニターには別途電源アダプターを接続してください。

1. PC からモニターに電力を供給する

図のように、[USB Type-C ビデオケーブル\(1m\)](#)を M505 と PC の USB Type-C（DP Alt）ポートに接続します。PC は、USB Type-C ポートから電力と映像を出力し、USB Type-C ポートでタッチ信号を受信するため、別途電源アダプターや HDMI ケーブルは必要ありません。



⚠ 注意:PC やスマートフォンの OS が外部タッチモニターに対応している場合に限って M505T/I タッチ機能を使うことができます。Apple®のコンピュータ製品（例えば MacBook Pro/ Air、iPad Pro など）は全て外部タッチモニターに対応していないため、M505T/I のタッチ機能を使うことができません。

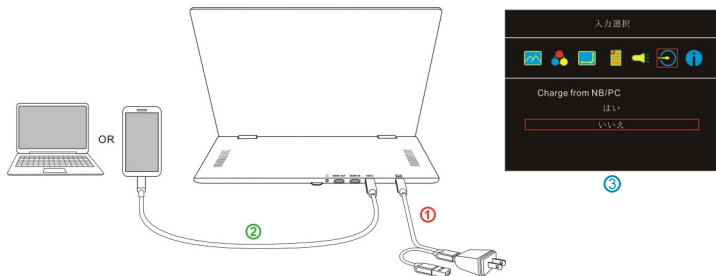
2. 5V 2A 電源アダプターで M505T モニターに電力を供給する(スマートフォンに適用)

以下の図のように接続します。

① [5V 2A 電源アダプター](#)と [USB-A-USB-C 電源&タッチ出力ケーブル\(1.2m\)](#)を使用して、M505T モニターの DC IN ポートに接続します。(M505I については、その 3 を参照して 65W PD 電源を接続してください)

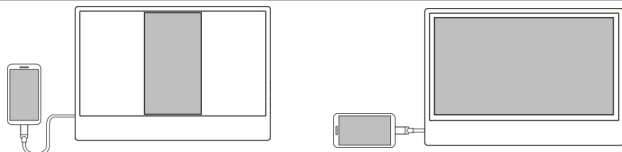
② スマートフォンまたは PC の電源を ON にしてから [USB Type-C ビデオケーブル\(1m\)](#)を M505 とスマートフォンや PC に接続します。

③ スマートフォンがモニターに電流を出力しないようにするには、OSD メニュー > [入力選択] > [Charge from NB/PC]で [いいえ]を選択して、M505 の USB-C ポートが電流を受けないようにします。次に、5V 電源アダプターをモニターの DC IN ポートに接続すると、モニターを起動できます。



⚠注意:

1. この場合、モニターからスマートフォンへの充電はできません。
2. スマートフォンの縦表示の場合、モニターの中央にのみ映像が表示され、横表示の場合は、大画面で映像が表示されます。

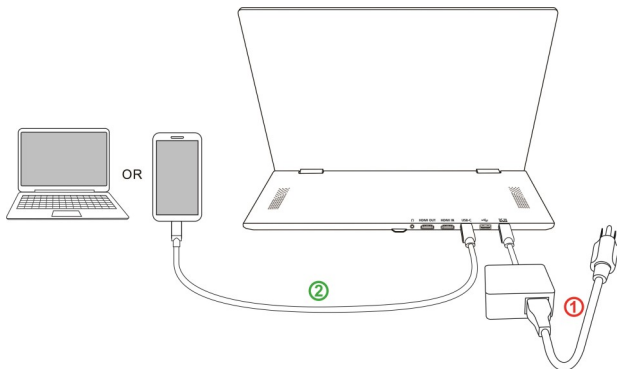


その 3. M505I モニターの独自機能

1. モニターからスマートフォンや PC への電源出力

① **65W PD 電源アダプター**を M505I モニターの DC IN ポートに接続します。

② スマートフォンまたは PC を起動し、**USB Type-C ビデオケーブル(1m)**を M505I モニターとスマートフォンや PC に接続します。接続できたら、モニタースマートフォンや PC からの映像が表示され、同時に各機器への充電が行われます。



⚠注意：モニターの最高出力電力は、20V 2.25A までとなります。PC 本体の USB PD 電源入力が 45W 以上が必要となる場合、電源不足によりモニターと PC との接続ができない可能性があります。その場合は、モニターの電源を OFF にし、65W PD 電源アダプターと USB-C ビデオケーブルを抜いて、第二章>その 2> 第 1 項の説明に従って接続し、PC からモニターへの電源供給を行ってください。

2. USB-A ポートの機能

モニターの DC IN ポートに **65W PD 電源アダプター**を接続し、**USB Type-C ビデオケーブル(1m)**をモニターと PC の USB Type-C(DP Alt) ポートに接続します。この時、モニターの USB-A ポートにマウスやキーボードを接続すると、モニターを通じて PC やスマートフォンを操作することができます。

⚠注意：モニターの USB-A ポートの最大出力電力は、5V 500mAh までとなります。モニターの USB-A ポートを使ってスマートフォンまたはその他の 500mAh 以上の電力を必要とする製品の充電をしないでください。

3. USB Type-C ポートと Nintendo Switch®ゲーム機を接続(タッチ機能なし)

Nintendo Switch®も外部タッチモニターに対応しないのでタッチ機能を使うことができません。

図のように、①の **65W PD 電源アダプター**を M505I モニターの DC IN ポートに接続します。

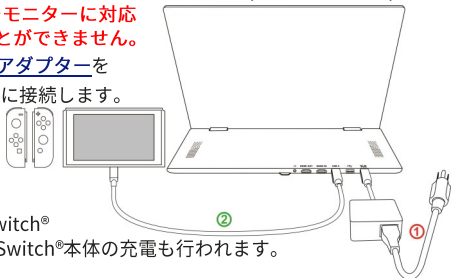
②Switch®本体の電源を ON

にして、**USB Type-C ビデオケーブル(1m)**をモニターと

Switch®本体に接続します。

接続できたら、モニターには Switch®

からの映像が表示され、同時に Switch®本体の充電も行われます。



⚠注意 1： Switch®からモニターにビデオ出力を行う場合、Joy-con は Switch®本体から取り外して使用してください。

⚠注意 2： ゲーム終了時、Switch®本体のバッテリーの消耗を防ぐために、必ず USB Type-C ビデオケーブルを抜いてから Switch 本体の電源を OFF にしてください。

Switch®からモニターへのビデオ出力が途切れると、モニターは自動で電源 OFF になり、Switch®本体への電源出力も終了します。この時、Switch®の電源が自動で ON になるので、バッテリーが消耗することがあります。

⚠注意 3： Switch®本体のバッテリー残量が不足していると、モニターには接続できません。65W PD 電源アダプターを Switch®本体に接続して 10 分間充電してから、上記の方法でもう一度モニターに接続してください。

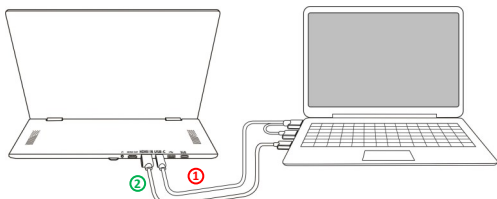
その 4. HDMI IN ポートと PC を接続

⚠注意： PC の USB-C ポート(**SS$\overleftarrow{\leftarrow}$** のマーク)は PD 規格の電力供給に対応していませんので、この USB ポートの電力出力は M505 モニターに十分な電力を供給できません。モニターが正常に起動できない可能性があります。

1. PC の USB-A ポートに接続して、タッチ信号と電流を送信します

① **USB-A - USB-C 電源&タッチ出力ケーブル(1.2m)**を PC の 2 つの USB-A ポートに接続し、M505 の USC-C ポートに接続します(DC IN ポートではない)。(注意：PC の単一の USB-A ポートのみを接続すると、M505 は電力不足で正常に起動できない可能性があります。)

② **HDMI-A ビデオケーブル(1.2m)**を PC とモニターの HDMI IN ポートに接続します。



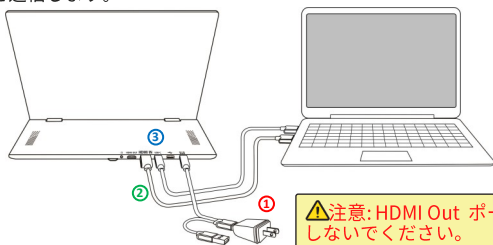
2. 電源アダプターで電力を送信する

PC の USB-A ポートに十分な電流が供給できない場合は、電源アダプターを使用して電源を供給してください。

① **5V-2A 電源アダプター**と **USB-A - USB-C 電源&タッチ出力ケーブル(1.2m)**を使用して、M505T モニターの DC ポートに接続します。(M505I については、その 3 を参照して 65W PD 電源を接続してください)

② **HDMI-A ビデオケーブル(1.2m)**を PC とモニターの HDMI IN ポートに接続します。

③ **USB Type-C ビデオケーブル(1m)**を PC とモニターの USB-C ポートに接続し、タッチ信号を送信します。



⚠注意: HDMI Out ポートに接続しないでください。

その 5. HDMI OUT ビデオ出力ポートの使用法

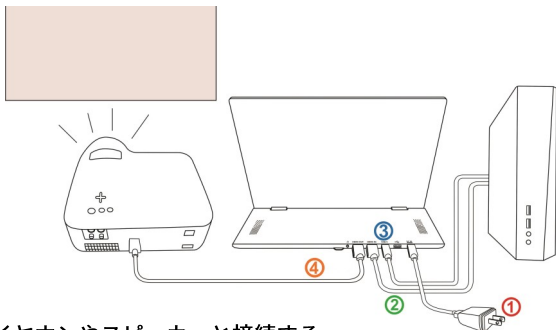
⚠注意 1 : モニターの HDMI IN ポートをビデオ入力に使用する場合、HDMI OUT ポートで同じ映像の出力ができます。HDMI OUT ポートでは USB-C ポートから入力されたビデオ映像の出力はできません。

⚠注意 2 : HDMI OUT ポートに複数台のモニターを接続する場合、すべてのモニターには同じ映像のみ表示されます。異なる映像を表示することはできません。

プロジェクターまたは電子黒板に接続

M505 の HDMI OUT ポートを使用すると M505 モニターとプロジェクターに同じ映像を表示できます。講師は手元の M505 で、学生はスクリーンの大画面で同じ画面を同時に見ることができます。

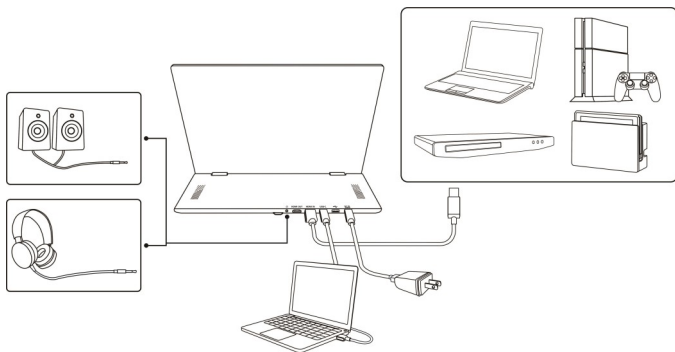
接続するには、その 4 の手順に従ってください①電源アダプター、②HDMI-A ビデオケーブル、③USB-C ケーブル、④2 番目の **HDMI ビデオケーブル(別売)**を使用して、モニターの HDMI OUT ポートとプロジェクターの HDMI IN ポートに接続します。



その 6 イヤホンやスピーカーと接続する

図のように、ヘッドホンまたは外部スピーカーを画面背面のイヤホンジャック (Headphone out port) に接続します。

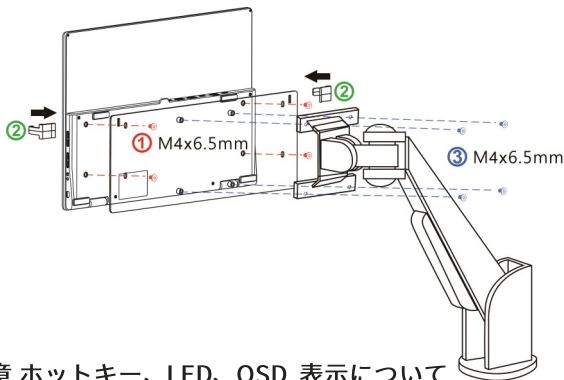
⚠ 注意：イヤホンジャック (Headphone out port) は 2 チャンネル音声出力に対応しています。マイクの音声入力 (Audio in) は挿入しないでください。PC またはゲーム機のサウンドフォーマットが 5 または 7 チャンネルの場合、ヘッドホンからすべての音が出力されないことがあります (例えば、ゲーム中ボーカルが消える)。PC またはゲーム機の音声設定を 2 チャンネル音声出力に選択してください。



その 7 VESA 100 アームまたはウォールマウントの取り付け

接続するには、以下の手順に従ってください：

- ① **M505 VESA 100 アルミ合金ブラケット(別売)**をモニターの I/O ベースに M4 のネジ 4 本で取り付けます。
- ② 2 つの**クリップ**でモニター画面とブラケットを固定します。
- ③ M505 VESA 100 アルミ合金ブラケットをモニターアームまたは壁掛けマウントに M4 のネジ 4 本で取り付けます。



第三章 ホットキー、LED、OSD 表示について

その 1. ホットキー、LED、OSD 表示について

2つのショートカットキーを同時に押さしないでください。キーが反応しなかったり、反応が悪くなったりすることがあります。

1. LED ライトについて：

On-Lap の動作中には緑に点灯し、スタンバイは赤く点灯し、電源 OFF のときライトは消灯します。

2. ホットキーの説明：

⏻	電源ボタン	電源ボタン：モニターの電源をオン/オフします。
⏹	入力選択/終了	このボタンで「入力選択」を開き、⏻ ボタンを押して入力先を切り替えます。OSD メニューを利用する場合は、このボタンを押して、OSD メニュー画面に戻ります。
☰	メニュー/選択	このボタンで OSD メニューを呼び出すことができます。OSD メニューを使用する場合、このキーを押して選択を確認し、次の OSD メニューに入ります。
⏮	ボリュームを上げる/次の	このボタンを押して「音量調整メニュー」を起動します。長押しすると自動的に音量が上がります。OSD メニューでこのボタンを押すと、次又は右へと進みます。
⏭	音量を下げる/前へ	このボタンを押して「音量調整メニュー」を起動します。長押しすると自動的に音量が下がります。OSD メニューの中でこのボタンを押すと、前又は左に進みます。
⏻+⏭	リセット	「音量を下げる/前へ」ボタンと「終了」ボタンを同時に押すと、モニターの各設定を工場出荷時の設定値に戻す

その 2. OSD の解説

On-Lap モニターの最初の起動時、右上に「Language Select (言語選択)」メニューが表示されます。「メニュー/選択 (☰)」ボタンを押して使用言語を選択してください。次の起動時か「Language Select」項目は表示されません。

1. 画面設定(Display Settings)

図のように、「画面設定」を開いた後、「輝度」、「コントラスト」と「シャープネス」が調整できます。

- 1)ECO モード(ECO Mode)：省電力モードを起動すると、**明るさが最大 50 までに制限されます。**
- 2)自動調整(Auto Adjust)：「自動対比調整」「自動輝度調整」を起動すると、モニターに連続して動画を再生する際に、自動でコントラスト、明るさを調整し、鑑賞画質を向上させます。



2. 色設定(Color Settings)

- 1)カラーモード(Color Effect)：PC 映像出力形式が RGB リミテッドレンジの場合は「標準 1」を選択し、RGB フルレンジの場合は「標準 2」を選択することが推奨されます。「スマホ」モードを選択すると、より色鮮やかに表示されます。「映画」モードにすると暗い部分もクリアに表示されます。
- 2)ブルーライト軽減 (Blue Light Reduction)：「オン」を選択すると、モニターのブルーライトが自動でカットされます。
- 3)色温度(Color Temperature)：「寒色」を選択すると、青みが強く表示されます。「暖色」を選択すると、赤みが強く表示されます。「ユーザー」を選択すると、自分で RGB を設定できます。



3. アスペクト比設定(Aspect Ratio)

- 1)アスペクト比(Aspect Ratio)：「全画面(16:9)」を選択すると、画面は 16 : 9 の比率でディスプレイ全体に表示されます。「4 : 3」を選択すると、画面は「4 : 3」の比率で表示され、ディスプレイの両端に黒い帯が表示されます。「オリジナル」を選択すると、画面にはオリジナルの縦横比で表示されます。
- 2)オーバースキャン(Overscan):HDMI Video 信号(たとえば 1080P/720P)を入力する時だけ、この機能を使用できます。この機能を使用すると、映像スクリーン表示範囲を調整できます。

4. OSD メニュー(OSD Menu)

- 1)言語: OSD メニュー表示言語を選択します。
- 2)水平位置:OSD メニューを左右に移動させます。
- 3)垂直位置:OSD メニューを上下に移動させます。
- 4)OSD 表示時間: OSD 表示時間を調整します。
- 5)OSD 透明度:OSD メニュー背景を透明化します。
- 6)自動電源オフ(Auto Power Off)：「オン」を選択すると、映像信号が入力されていない場合、モニターは **2 分間待機**モードで動作しその後自動的に電源オフになります。「オフ」を選択すると、モニターは映像信号が入力されていない状態でも待機モードを維持します。
- 7)電源インジケータ：「オフ」を選択すると、電源ランプが点灯しなくなります。
- 8)電源ボタンロック(Power Button Lock)：「オン」を選択すると、電源ボタンは機能しなくなります。



5. 音の設定

音量を調整するか、ミュートモードを設定します。ミュートモードが「オン」を選択すると、モニターが音声の再生が止まり、「音量調整キー」を使って音声出力を再開できなくなります。ミュートモードをオフにしてから音声を再生することができます。

6. 入力選択(Input Source)

- 1)入力選択(Input Source)： **HDMI (信号は HDMI ポートから入力)や USB Type-C (信号は USB Type-C ポートから入力)** を選択します。
- 2)Auto Search：「オン」を選択すると、モニターが 2 つの映像信号の入力元に順番に検索し、一番早く検出した映像信号を表示します。「オフ」を選択すると、入力(Input Source)で設定された映像信号のみを表示します。映像信号を検出されなければ、モニターに「信号なし」の警告メッセージが表示され、他の映像信号を検索しません。
- 3)Charge from NB/PC (ノート PC またはデスクトップ PC からの充電)：「はい」を選択すると、USB-C ポートを通じて PC またはスマートフォンからモニターへ電源入力ができます。「いいえ」を選択すると、電源入力を取り消します。モニターを再起動すると、この項目は自動的に「はい」に戻ります。「**いいえ**」を選択する前に、**まず 5V-2A 電源アダプターを M505 の DC IN ポートに接続してください。でないと、モニターは電源が入らないので使えません。**(M505I を 65W アダプターにつなげた場合、この項目は使用されません。)
- 4)CEC Mode:「オン」を選択すると、モニターが HDMI CEC がある DVD プレーヤー・カメラ・PlayStation ゲーム機などに接続している場合、モニターはその機器の電源装置と連動できます。
- 5)タッチ感度：タッチ感度は三種類の感度設定ができます。「0」が工場出荷時の設定値で、「100」が最高値です。
注意：タッチモニターは磁場変化によって感度が変わることがあります。パネルにさわらなくてもカーソルが自動的に動きます。この場合、感度設定を「0」に戻してください。



7. インフォメーション(Information):

映像信号の周波数や、On-Lap の型番、ファームウェア番号等のインフォメーションを表示します。

- 1)リセット(Reset)：「はい」を選択すると、出荷時の設定に復元されます。

第四章 モニター拡張モードの設定

その 1. 拡張モードの設定- Windows 10

■ マークをクリック後、[設定]をクリックします。[システム]を選択後、[ディスプレイ]を選択します。[複数のディスプレイ]という項目から「表示画面を拡張する」を選択します。



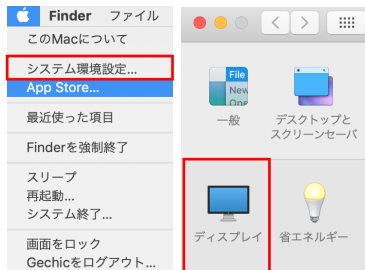
[解像度]で「1920x1080」を選択し、[向き]で「横」を選択します。「変更の維持」を選択し、設定を保存して終了します。

縦向きで利用する場合は[向き]で「縦(反対向き)」を選択します。設定を変更すると“ディスプレイの設定を維持しますか?”というアラートが表示されます。「変更の維持」を選択し、設定を保存して終了します。

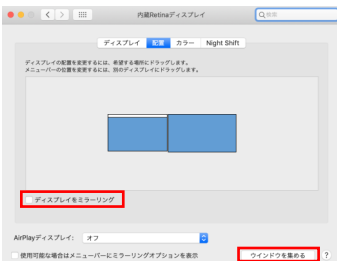
その 2. 拡張モードの設定- Mac (OS X)

🍏【システム環境設定】を選択→

【ディスプレイ】を選択→【配置】を選択し、「ディスプレイをミラーリング」のチェックボックスのチェックをはずすことで拡張モードとして使用できます。また、いずれかのモニターをドラッグすると、モニターの配置を自由に変更することができます。【ディスプレイ】を選択し、モニターの解像度を選択してから「**ウィンドウを集める**」をクリックすると、On-Lap M505の解像度が「1080p」に設定されます。



【ディスプレイ】を選択し、モニターの解像度を選択してから「**ウィンドウを集める**」をクリックすると、M505の解像度が「1080p」に設定されます。縦置きモードの場合は、「**回転**」の「270°」を選択します。



第五章 タッチモニターと入力方法の設定 (スタイラスと手袋)

まずお持ちの PC の OS が外部タッチモニターに対応しているか確認してください。Windows10/7 をインストールしている PC の OS はタッチモニターに対応しているので、M505T/I タッチ機能を使うことができます。しかし Windows10/7 をインストールしていなければ、タッチ機能を使うことができません。Apple®コンピュータ (MacBook や iMac など) は、外部タッチモニターに対応していません。したがって、M505T/I モニターを Mac PC に接続すると、M505 はタッチ機能のないビデオのみを表示します。

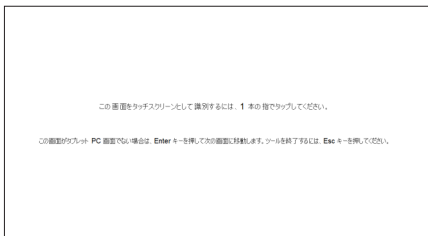
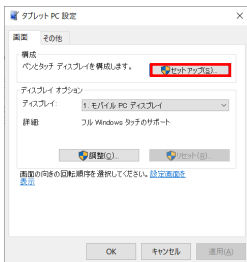
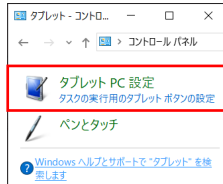
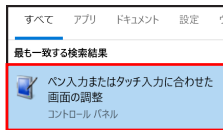
1.Windows 10/7 タッチモニターの設定

PC が自動的にタッチモニター機能を起動できない場合、タッチとカーソル反応の位置が違ったら、Windows10/7 コンソールの「タブレット PC 設定」を使用してタッチモニター設定を行います。

Windows10 の PC に【設定】から「画面の調整」を探して、「ペン入力またはタッチ入力に合わせた画面の調整」を選択します。

Windows7 の PC にコンソールの「タブレット PC 設定」を選択して、タッチモニターを行います。

図のように、「セットアップ(S)」を選択して、Windows 指示のメッセージが On-Lap M505T/I モニターに現す時、On-Lap M505T/I モニターをタッチしたら、設定を完成できます。



2.スタイラスペンの使用

M505T/I は、タブレットやスマートフォンなどの専用のアクティブスタイラスに対応していません。

- パッシブスタイラス: M505T/I は、導電性ゴムまたはプラスチックディスクの直径が 6mm 以上のパッシブスタイラスに対応しています。
- アクティブタッチスタイラス: 市販のスタイラスは電磁誘導が異なる場合があります。M505T/I モニターは、十分な電磁誘導を備えた一部のアクティブスタイラスのみのサポートとなります。(例: Adonit® Dash 3)

スタイラスの感度が足りないので、線が描けない、または不安定な場合は、第 3 章> その 2>6 を参照して、「タッチ感度」を 50 に設定してください。








3.ラテックス手袋着用と濡れた指で触る

M505T/I は PVC ラテックス手袋を着用した指での操作をサポートしています。手袋の厚さが 1mm を超えないようにすることが推奨されます。

M505T/I モニターは、濡れた指で直接触れて操作することができます(表面に水滴はつかない)。

第六章 製品仕様

その 1. 一般仕様

規格	On-Lap M505T	On-Lap M505I
パネル	ワイドスクリーン 15.6" (16:9)	
解像度	1920x1080	
色数	1677 万色	1677 万色
輝度	250 (cd/m ²) (Typ.)	250 (cd/m ²) (Typ.)
コントラスト比	700:1(Typ.)	
視野角(標準値)	170°(H)/170°(V)(CR>10)	
応答速度	15ms(Typ.)	
タッチタイプ OS	投影型静電容量タッチパネル 10 点マルチタッチサポート Windows10/7 OS サポート	
ビデオ入力	HDMI-A*1, USB Type-C(DP 1.2)*1	
ビデオ出力	HDMI-A*1 (HDMI ループ: 最大 14 台まで接続できます) 種類の違う HDMI ケーブル、HDMI のビデオ信号の違いは連結できるモニターの台数に影響します。実際に連結できる台数は 14 台より多くなる場合や少なくなる場合があります。	
USB 出力	いいえ	USB-A*1
オーディオ出力	イヤホンジャック(3.5mm ミニジャック) (Support analog 2.5mm AUX)	
スピーカー	1.5W(Max.)*2	
ノートパソコン/スマートフォン の充電サポート	いいえ	はい
HDCP サポート	はい	
HDMI CEC サポート	はい	
消費電力	≤ 10W	
消費電力- スタンバイ	<0.5W	
消費電力- Off	<0.5W	
定格電圧/電流	5V  2.0A(Typ.)	
環境温度	操作 :0~50°C ; ストレージ:-20~60°C	
サイズ(W/H/T)	画面部分: 364mm*250mm*7.2mm; I/O ベース: 364mm*135mm*10.7mm	
重量	1145g	1181g
認証	     	

その 2. 対応表示モード

解像度	リフレッシュレート	水平周波数	垂直周波数
640x480	60Hz	31.469	59.940
720x480	60Hz	29.855	59.710
800x600	60Hz	37.879	60.317
848x480	60Hz	31.02	60.000
960x600	60Hz	37.212	59.635
1024x768	60Hz	48.363	60.004
1152x864	60Hz	53.783	59.959
1280x600	60Hz	37.377	59.900
1280x720	50Hz	37.500	50.000
1280x720	60Hz	45.000	60.000
	60Hz	44.772	59.855
1280x768	60Hz	47.776	59.870
1280x800	60Hz	49.702	59.810
1280x960	60Hz	60.000	60.000
1280x1024	60Hz	63.981	60.020
1360x768	60Hz	47.712	60.015
1366x768	60Hz	47.712	59.790
1360x1024	60Hz	63.606	59.836
1400x1050	60Hz	65.317	59.978
1440x900	60Hz	55.935	59.887
1600x900	60Hz	55.990	59.946
1600x1024	60Hz	63.675	59.901
1680x1050	60Hz	65.290	59.954
1920x1080	50Hz	56.250	50.000
1920x1080	60Hz	67.500	60.000
	60Hz	66.587	59.934

その 3. 対応映像モード

1920x1080P 50Hz/59.94Hz/60Hz	1280x720P 50Hz/59.94Hz/60Hz
720x480P 59.94/60Hz	640x480P 59.94/60Hz

第七章 トラブルシューティング

症状	解決方法
1. PC の USB-C (DP Alt) ポートに M505 の USB-C ポートに接続し、M505 の電源ランプが点灯しないので、起動できません。	OSD メニュー> [Charge from NB/PC]で「いいえ」を選択すると、電源は USB-C ポートを通じてモニター入力できません。まずアダプターを使って M505 DC IN ポートを接続してモニターを起動させてください。OSD メニュー> [入力選択]> [Charge from NB/PC]で「はい」に変更し、PC の USB-C (DP Alt) ポートとモニターの USB-C ポートを再接続すればいいです。

症状	解決方法
2.PC またはスマートフォンの USB-C ポートに接続しても、画面が表示されません。	1.PC、スマートフォンなどのデバイスの USB-C ポートは、DisplayPort Alternate モード (USB Type-C <DP Alt モード>) に対応している必要があります。ご使用のデバイスが DisplayPort Alt モードに対応しているか、機器メーカーまでお問い合わせください。 2.市販されている USB-C ケーブルの多くは、映像出力に対応していません。製品に付属されている「USB Type-C ビデオケーブル (1m)」をご使用ください。 3.DC IN ポートではなく、USB-C ビデオケーブルを M505 の USB-C ポートに接続してください。
3.スマートフォンの USB Type-C ポート出力画面をモニターに接続します。モニター画面がちらついたり、再起動することがあります。	スマートフォンがモニターに安定した 5V 2A の電流を供給することができない可能性があります。電流不足により画面がちらついたり、電源が入らない場合。第 2 章>その 2>項目 2 を参照してください。
4.スマートフォンの USB Type-C ポートを通じて、画面をモニターに伝送すると、モバイルゲームまたは APP 反応の速度が遅くなります。	これは、スマートフォンのプロセッサまたはメモリの効率が不十分なために発生する可能性がある状態です。スマートフォン製造メーカーにお問い合わせください。
5.ゲーム終了後、自動的に Switch®のスリープが解除されてしまうため、バッテリーが消耗してしまいます。	ゲーム終了後にモニター電源を OFF またはスリープにすると、Switch®への電源入力も終了するため、Switch®本体のスリープが解除されます。この設定を変更するには、Switch®の HOME メニューの「設定」→「スリープ」→「AC アダプターを抜き差ししたときにスリープ解除」を OFF にすると、モニターを取り外したときでもスリープ状態のままとなります。
6. MacBook または iPad Pro に接続された M505 タッチモニターがタッチ機能を操作できない、またはカーソルが常に間違った位置で反応する。	MacBook や iPad Pro など Apple®の商品は外部タッチモニターに対応していません。だから M505T/I のタッチ機能を使うことができません。

GeChic Corporation

11F-3, No. 138, Zhongming S. Rd.,
West Dist., Taichung, Taiwan
Customer Service :
service@gechic.com
Rev. 2020/9/23



保証規定

当製品ご購入から 1 年間（12ヶ月）に限り、通常の使用状態において、万が一故障した場合、該当製品を無償にて修理致します。なお、修理が困難な場合、同等品との交換となる場合があります。

保証期間内であっても以下のような場合は有償修理となります。

- お客様の不適切な取扱が原因で故障、破損が生じた場合。
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天地異変などによる故障及び破損の場合。
- 弊社の修理部門以外で修理や改造などを行った製品。
- 部品や付属品などの破損及び遺失等。

マニュアルをよく閲覧された上、製品をご使用ください。

より詳細な保証内容、条件、使用方法等につきましては、弊社のマニュアル及びホームページにてご確認ください。

【製品情報】



モデル： On-Lap M505

シリアル No：

購入日付：

販売店：

1年
保証

(販売店のスタンプ)